

編集・発行／社会福祉法人 湯浅町社会福祉協議会

〒643-0005 和歌山県有田郡湯浅町栖原 126 湯浅町地域福祉センター内

TEL : 0737-63-5175 FAX : 0737-63-3304 WEB : <https://www.yuasa-shakyo.or.jp/>

Home Page



facebook



ひまわり
おすこ
あびて
あまに
あまに

ひょうししゃしんだいほしゅう
表紙写真大募集

ひょうししゃしん ちょうみん かた ていぎょう
表紙写真は町民の方より提供いただきました。
ゆあさちょうしゃかいふくしきぎょうざい
湯浅町社会福祉協議会では、「社協だより」を
住民のみなさまに身近に感じていただけるよう
どうこうしゃしん ほしゅう
投稿写真を募集しています。
こどもたちのえがおとしよ
子どもたちの笑顔やお年寄りといふれあう写真な
どで表紙を飾ってみませんか？ みなさまからの
こころあた しゃしん ま
心温まる写真をお待ちしております。



未来へつなごう ～出張ふくし教育～



当会では、住民のみなさんに⑤だんの④らしの③あわせについての理解と関心を深めていただき、みんなで
支え合う地域づくりに向けた「ふくし学習」に取り組んでいます。

町内の小学校では毎年1年間を通じて様々な福祉について学習してくれています。5月、6月には湯浅小学校5
年生と田栖川小学校5・6年生のみなさんが「ふくしについて」、「認知症サポーター」、「車いす体験学習」に取
り組まれ、いろいろな意見や感想を発表してくれました。目を輝かせながら取り組んでいるみなさんの笑顔がと
ても頼もしく思えました。



湯浅小「ふくし学習」の風景



田栖川小「ふくし学習」の風景

各地区の集会や学校・会社などみなさんが集う場で、ふくしについてお話しさせていただく機会があればと
考えています。ご要望等がありましたら社協（☎63-5175）までご連絡よろしくお願いします。



支援合いの地域づくりを目指して！

地域の支援合い推進員とも呼ばれている生活支援コーディネーターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域の課題やニーズを把握したり、地域住民のみなさんをはじめ様々な方々の社会参加で、支援合いによる地域づくりの構築に向けて活動しています。

～地域に見える支援合いの姿～

●お友だちを誘ってサロンへ

友だちに電話して会場で待ち合わせ。一緒に外出したり、おしゃべりすることで気分も晴れやかに。



●どこへ行くのも 友だち4人で

一緒に買い物へ行って、「この服どうかな？」と聞くと、「こっちの方が似合うよ」とアドバイスをし合ったり。いつも和気あいあいと。



●役割をもって活躍

自分たちが運営するサロンで子どもたちを対象にした夏休み企画を生活支援コーディネーターと企画会議。



ふだんの暮らしのなかで、「人とつながる」、生活のちょっとした困りごとを「支援合いの力」で解決する、介護予防や閉じこもりを予防するために「声かけ」や「気かけ合う」こともとても大切なことです。

コーディネーターが、住民さんの集いの場におじゃまし、アンケート調査をさせていただきますので、ご協力よろしくお願いします。

お問い合わせ ▶ 湯浅町社会福祉協議会 ☎ 63-5175 担当 (神田・谷口)

みなであつまり声だして、 笑う門には福が来る！



6月19日(木)、6月26日(木)に「ほのぼの茶話ごう会」を開催しました。

今回の茶話ごう会には総勢128名の方々が参加してくださり、当日はアマチュア落語家で防災士でもある「極楽亭カエル」氏による落語や、熱中症講座で、会場は明るい大きな笑い声に包まれました。



ぼうさいし
防災士でもある
ごくらくてい
極楽亭カエルさん



じょせいやくいん
女性役員さんたちに
てつく
よる手作りカレー



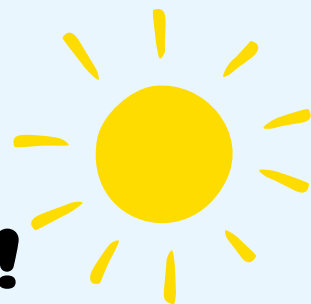
「ほのぼの茶話ごう会」は、町内在住の75歳以上の一人暮らし高齢者の方々を対象に、地域で健康で生きがいのある生活を過ごしていただくことを目的に、社会福祉協議会、ボランティア推進協議会、民生委員児童委員協議会の三者が協働で開催しております。



次回ほのぼの茶話ごう会11月開催予定。ご参加お待ちしております。

こんにちは!

ヘルパー ぼほえみです!



夏がやって来ましたね!!

『暑さを乗り切るにはしっかり食べることが大切です!』

暑くなると食欲がなくなり訪問時に『食べたないわ〜』って言われる利用者さんの声を聞くことが多くなってきました!

そんな利用者さんに、少しでもおいしく食べてほしいとの思いから『簡単に作れて』『あっさり食べられる』時短レシピを紹介させていただきます。

メニュー 冷奴ご飯

利用者さんと一緒に作ってみました〜

材料

絹ごし豆腐	120g
青じそ	2枚
みょうが	1/2個
かつお節	1/2(2g)
焼き海苔	1/2枚
刻みネギ	適量
ご飯	茶碗1杯
だししょうゆ	適量



作り方

①青じそ、みょうがは粗みじん切りにして混ぜ合わせる。

※みょうがはヘタを落とし、半分に切ってからそれぞれ粗みじん切りにするとよい。

②豆腐は水けをふきとり、2cm角に切る。

③器にご飯を盛り、のりをちぎって散らし①、②を等分にのせる。かつお節を散らしてだししょうゆをかける。

☆冷奴ご飯は、消化がよく、食欲がわかないときでも食べやすい一品で、炭水化物、タンパク質、

ビタミン、ミネラルを摂ることができるよ(^^)

☆みなさんも一度作って食べてみてくださいね〜(^o^)/〜



わたし

私たちに

あたら

な か ま

新しい仲間が

ふ

増えました!



す ず き み よ こ

鈴木美代子です

介護の仕事は初めてですが、精一杯頑張ります!
よろしくお願いします。



てづく 手作りの温かさを食卓に♪
栄養満点! やすらぎの「夕食弁当」



いんで世話ないわ〜



きょう 今日も
おい 美味しそうやな♪



あいじょうに 愛情込めてます!



「やすらぎ」デイサービスでは、ご利用後に希望者の方が持って帰ることの出来るお弁当（1食 500円）があります。

デイサービス利用後に食事を用意することが大変だと感じている方や、栄養のある物を食べているのか心配になる家族さんはいませんか。「やすらぎ」を利用することで夕食弁当を持って帰ることが出来ますので、本人さんや遠く離れた家族さんも負担の軽減と安心感が得られます。

帰宅後にはお弁当を開ける嬉しさや見る楽しみもあります。あったかいお弁当を自宅で食べることが出来ると好評です。

／ケアマネさんからののお知らせです／

だま 騙されしないで! 特殊詐欺を知っておこう!



特殊詐欺による被害がテレビのニュースや新聞でたびたび取り上げられています。

近年は詐欺の手口が巧妙化しており、騙されたことに気づくまで時間がかかるケース

が増えています。被害者全体のうち65歳以上の高齢者が約8割を占めており、被害に遭わないためには、詐欺の手口を知っておくことも対策の一つです。

代表的な手口を紹介します。

「架空料金請求詐欺」

心当たりのない買い物商品やサービスの利用をかたって、宅配便で現金を送ってほしい、電子マネーを購入してなどと一方的に料金を請求してきます。



「オレオレ詐欺」

離れて暮らしてる息子などのフリをしてお金を請求してきます。



「還付金詐欺」

役所の職員などを名乗り、医療費や年金・税金などの還付金があるのでATMで手続きしてくださいなどと言ってくる。



「キャッシュカード詐欺」

+から始まる電話番号で警察を騙り、「逮捕した犯人があなたのキャッシュカードを所持している、話を聴かせてほしい」などとウソの説明後、自宅にキャッシュカードの確認に来てカードを騙し取ります。



不審に思ったら相談しましょう

相談先

有田湯浅警察署…………… ☎0737-64-0110

湯浅町社会福祉協議会… ☎0737-63-5175

湯浅町役場（ふるさと振興課）…………… ☎0737-64-1112

和歌山県消費生活センター…………… ☎073-433-1551

ゆあさちょう 湯浅町
ろうじんだいがく えんそく 老人大学 遠足



6月16日(月)、講師や生徒のみなさんの親睦や交流を目的として「湯浅町老人大学遠足」を開催しました。

当日、八尾グランドホテルにて、大衆演劇の観劇やみなでお話ししながら昼食を楽しんだりし、より仲が深まった1日となりました。

しょうがい じしや ふ ぼ かい 障がい児者父母の会
かい いん しん ぼく こうりゆう じぎょう 会員親睦交流事業

みんなで過ごす最高の時間



6月22日(日)に、障がい児者父母の会会員を対象とした「会員親睦交流事業」を開催しました。

当日は、月化粧ファクトリーの工場見学や神戸南京町での昼食、神戸須磨シーワールド見物等を楽しみ、参加者のみなさんは笑顔でいっぱい親睦交流事業を楽しまれました。





6月1日(日)、会員の親睦と交流を目的に「寡婦・賛助会員一日遠足」を実施しました。

神戸布引ハーブ園では、たくさんの種類の花を愛でながら散歩したり、ハーブの爽やかな香りに心癒されるひとときを過ごしました。

また、美味しい昼食を食べながら、会話も盛り上がりたくさんの笑顔が溢れる一日となりました。



～母子福祉連合会では、随時会員を募集しています～

町内在住のひとり親家庭のみなさん、会活動に参加してみませんか？

お申し込み・お問い合わせ ▶ 湯浅町役場健康推進課 ☎ 65-3008 湯浅町社会福祉協議会 ☎ 63-5175

福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)とは

○認知症や知的・精神障がい等により、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい方を対象に、「福祉サービスの利用援助」を基本サービスとして、「日常的な金銭管理」や「書類預かり」を行います。

サービス 内容は

- ①福祉サービスに関する情報提供、利用手続き援助
- ②生活費や家賃、光熱費等の日常的な金銭管理
- ③通帳や証書等の大切な書類管理
- ④年金や手当等の届け出及び確認援助

援助は

- ①サービス1時間につき1,000円の利用料が必要になります。
但し、所得基準により減免等があります。
- ②書類等の預かりサービスは850円(月額)が必要となります。



まずは、お気軽にご相談ください。湯浅町社会福祉協議会(担当:玉置・神田)



心配ごと(弁護士)相談所開設のご案内

湯浅町社会福祉協議会では、住民のみなさんの日頃の困りごとや悩みごとの課題解決のために、毎月「心配ごと相談所」を開催しています。
8月は、より広く住民のみなさんにご利用いただけるよう**日曜日**に開催しますので、ぜひご利用ください。

開設日時：令和7年**8月3日(日)** 午前9時30分～11時30分
開設場所：湯浅町地域福祉センター



- ※事前予約は7月4日(金)からの受付となります。
- ※弁護士相談は午後1時からとなります。また、10件までの受付となります。
弁護士相談を希望される方は、午前中に開設する「心配ごと相談」にて、相談内容を整理する必要がありますので予めご了承ください。
- ※当相談所の規定に基づき秘密は厳守します。また、相談費用は無料です。

心配ごと相談員研修会を開催しました

5月28日(水)、心配ごと相談所に携わる相談員の専門的知識の習得や相談援助技術の向上を目的に「心配ごと相談員研修会」を開催しました。
当日は和歌山県消費生活センターの岩橋範子氏を講師にお迎えし、最近の消費者被害の傾向やクーリングオフ制度等について講演頂き学びを深めました。
当会より委嘱を受けた相談員(11名)のみなさまには、日頃から住民さんの抱える様々な心配ごとやお悩みに対して、適切な助言や情報提供等を行いながら親身にご対応頂いております。



令和6年度 湯浅町社会福祉協議会事業報告総括

「誰もが安全で安心して暮らせる福祉と人権の守られた町づくり」のために～

令和6年度は当会の基本理念達成に向け、各部署・各事業の相互の連携を図り、協議を重ねながら円滑に事業を実施できる組織づくりに努めてきました。

相談事業では既存の相談事業の充実・啓発強化に努め、特にコロナ特例貸付の償還支援についてはきめの細かいアウトリーチに努め、借受人が抱えている悩みや課題に寄り添い、償還免除や生活再建に向けた支援を行いました。地域共生社会の構築に向けては包括支援センターや関係機関と連携しながら、地域ふれあいサロン活動への継続的な支援をはじめ、「みんなで支え合う湯浅町」の実現を目的に町内で地域活動を行う団体等を組織化した「このゆびとまれ会」を立ち上げ、住民の助け合い・支え合いの意識向上に向けたイベントを実施し、様々な世代が交流し、つながりの輪を広げました。

福祉教育活動では、小・中学生を対象としたボランティア体験学習・出張福祉講座をはじめ、各世代の方への幅広い啓発に努め、地域福祉についての理解を促進しました。

令和6年元日に発生した能登半島地震の被災地に対し、現地の災害ボランティアセンター運営支援に職員派遣を行うとともに、町民のみなさまのご協力を得ながら「被災地へみかんを贈ろうプロジェクト」を実施し、被災地と繋がりのある継続的な復興支援活動に取り組んできました。

令和7年度に50周年を迎える湯浅町老人大学では、中学生や高校生が記念グッズ制作に参画頂き、若い力と発想力をお借りしながら、多世代が関心の持ち合える記念事業の推進に努めました。

介護事業では、利用者本位の視点を意識した業務に努め、介護事故防止や虐待予防・感染症対策に対する取り組みを強化し、より信頼される事業所運営を目指してきましたが、年々悪化する物価高騰による事業費の圧迫に加え、介護職員の人材確保や利用者の安定確保が難航している状況で、ここ数年続く赤字経営を改善するには至りませんでした。今後は役員も交えた経営戦略会議にも取り組み、職員ひとり一人が経営観念を持って働き甲斐のある職場環境づくりに努めていかなければなりません。

以上のように、福祉に対するニーズが多岐にわたるとともに、社会情勢の変化により大変厳しい局面が続いておりますが、社協の基本理念達成にむけた事業を実施できたと考えます。

令和6年度 一般会計決算報告

【収入】

(単位：円)

区分	科目	令和6年度	令和5年度
事業活動	会費収入	1,606,500	1,620,950
	寄付金収入	1,514,600	1,295,000
	経常経費補助金収入	38,664,000	35,582,000
	県社協助成金収入	167,400	101,200
	受託金収入	27,828,947	24,608,028
	貸付事業収入	307,000	276,000
	事業収入	536,788	549,385
	介護保険収入	96,570,062	97,406,117
	障がい福祉事業収入	8,185,517	7,136,660
	受取利息配分金収入	86,608	8,709
	その他の収入	278,163	497,474
その他の活動	積立資産取崩・サービス区分間繰入収入	4,200,000	8,291,569
	退職預け金取崩差益	0	244,200
収入合計		179,945,585	177,617,292

【支出】

(単位：円)

区分	科目	令和6年度	令和5年度
事業活動	人件費	138,933,636	136,490,819
	事業費	27,080,311	24,883,895
	事務費	8,455,428	6,586,631
	貸付事業	260,000	105,000
	分担金	219,200	201,300
	助成金	296,000	230,000
	退職金差損	0	475,200
	施設整備	0	188,100
その他の活動	サービス区分間繰入金支出	4,200,000	8,060,569
	積立資産	8,674,800	7,667,940
支出合計		188,119,375	184,889,454

老人福祉作文大募集

湯浅町社会福祉協議会では、次代を担う子どもたちが、高齢者とのふれあいや出会いを通じて、福祉について理解と関心を深めるとともに、高齢者を尊敬し、大切にする心を養うために「老人福祉作文」を募集致します。

募集内容

家族のおじいさん・おばあさん、近所の高齢者との日常的な交流等を通じて学んだことや感じたことを素直に表現した心とむエピソードをお書きください。

募集対象

小学校1～6年生・中学校1～3年生

原稿枚数

当会指定原稿用紙（3枚以内）

締切

8月26日（火）



※本年度も各学校を通じて、児童のみなさんにご案内させていただきます。作文の提出については、各小中学校へお願い致します。

今後の予定

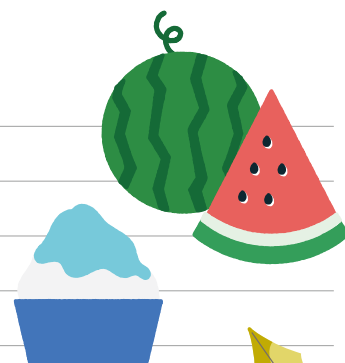
7月 9日（水） あいうえおサロン（地域福祉センター）

20日（日） おもちゃ病院（地域福祉センター）

25日（金） 老人大学（総合センター）

27日（日） しらゆりキッチン（地域福祉センター）

8月 3日（日） 心配ごと（弁護士）相談（地域福祉センター）



各種お問合せ先…湯浅町社会福祉協議会までお願いします！

電話：63-5175 FAX：63-3304 メール：yuasashakyo-361@violin.ocn.ne.jp